

2024 年 10 月 23 日

実質再生可能エネルギー電力導入店舗の拡大ならびに 「宇都宮市脱炭素先行地域」店舗へ脱炭素設備を導入することについて

足利銀行（頭取 清水 和幸）は、このたび、脱炭素社会の実現に向けた取り組みの一環として、実質再生可能エネルギー電力の導入店舗を拡大するとともに、「宇都宮市脱炭素先行地域」に所在する店舗（宇都宮東支店）へ脱炭素設備を導入しますので、下記のとおりお知らせいたします。

当行およびめぶきフィナンシャルグループでは、「グループサステナビリティ方針」ならびに「グループ環境方針」を公表し、2030 年度までに自社グループの CO2 排出量をネット・ゼロとすることを目標に掲げており、使用電力に起因する CO2 排出量を実質ゼロとする再生可能エネルギーへの切り替えを進めております。

本件の実施により、足利銀行では年間 2,866t-CO2 の CO2 排出量削減を見込んでおり、これまでのカーボンニュートラルの取り組みを含めると、当行で発生する CO2 排出量は、2013 年度比で約 6 割削減されることになります。

今後も持続可能な社会の実現に向け、省エネ・省資源への取り組みを積極的に推進するとともに、環境に関する情報開示に努めてまいります。

【関連ニュースリリース】

- 2022 年 7 月 25 日 [常陽銀行本店・足利銀行本店を含む 5 カ所のビル敷地内における 再生可能エネルギー電力の導入について ～CO2 排出量削減目標「2030 年ネット・ゼロ」に向けた取り組み～](#)
- 2023 年 4 月 10 日 [足利銀行における実質再生可能エネルギー電力導入対象店舗等の追加について](#)

記

1. 実質再生可能エネルギー電力導入店舗の拡大

栃木県内の中核拠点 20 店舗において、東京電力エナジーパートナー株式会社（代表取締役社長 長崎 桃子）が提供する再エネ指定のトラッキング付き非化石証書が使用された実質再生可能エネルギー電力を導入いたしました。

【今回導入する店舗（合計 20 か店）】

・江曾島支店	・田沼支店	・おもちゃのまち支店	・矢板支店
・宇都宮東支店	・栃木支店	・鹿沼支店	・黒磯支店
・足利支店	・小山東支店	・今市支店	・真岡支店
・東支店	・小山支店	・氏家支店	・烏山支店
・佐野支店	・石橋支店	・大田原支店	・芳賀支店

2. 脱炭素設備の導入

宇都宮市が進める脱炭素先行地域づくり※1 に賛同し、同地域内に位置する宇都宮東支店において太陽光発電設備等を導入いたします。発電した電力は蓄電池に蓄え、同店内の電力や電気自動車の充電に活用し、地域の CO2 排出量削減に貢献してまいります。

※1 2030 年度までに民生部門の電力消費に伴う CO2 排出量実質ゼロの実現および関連する分野の CO2 の削減を目指す地域（自治体）として、環境省が脱炭素先行地域を選定するものです。宇都宮市においては、LRT の沿線となる同市東地区をモデル地域として設定しております。

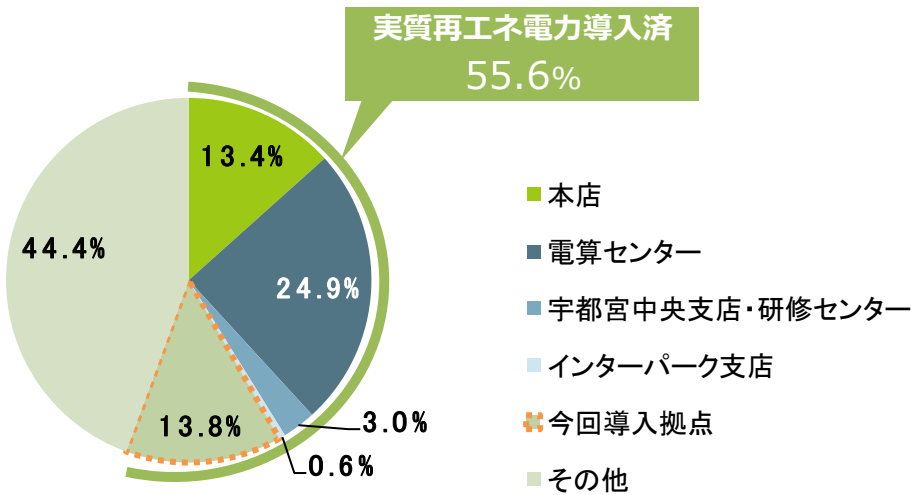
3. 導入実績と効果

【足利銀行における実質再生可能エネルギー電力の導入実績】

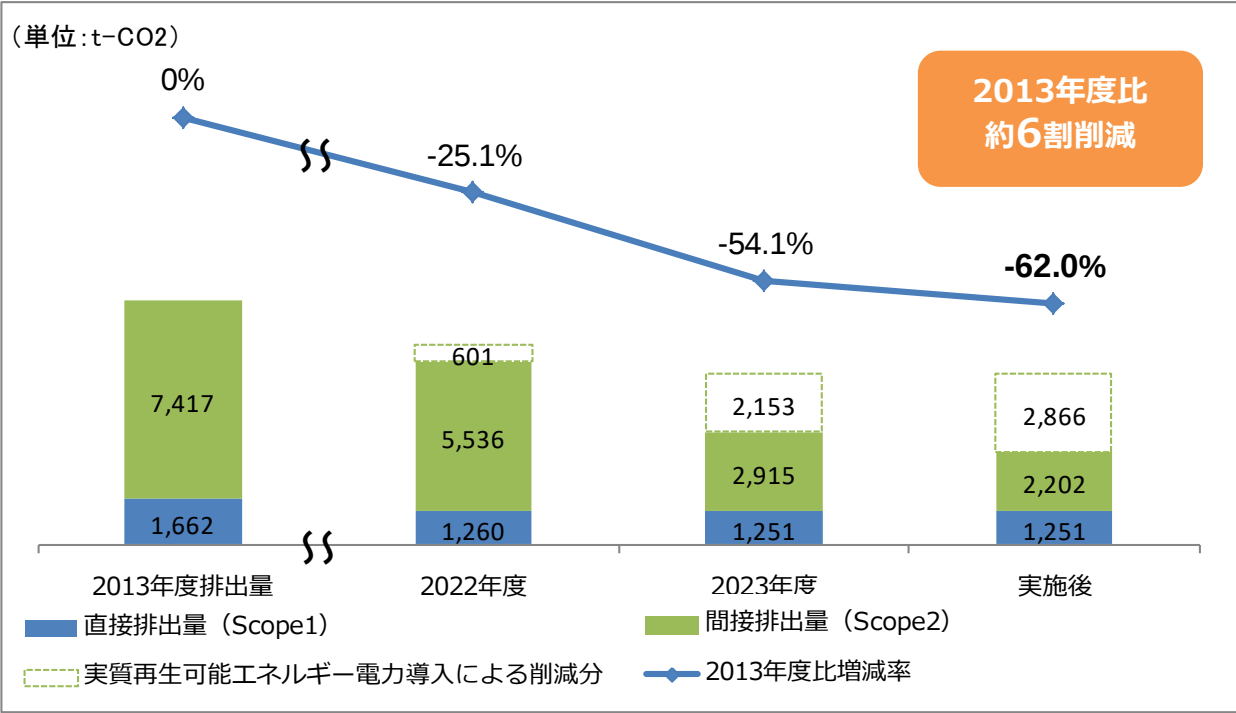
導入時期	導入店舗等	CO2 排出量削減効果 (見込)
2018 年 4 月	・ インターパーク支店	年間 2,153 トン※ ²
2022 年 7 月	・ 本店	
2023 年 4 月	・ 宇都宮中央支店 ・ 研修センター（宇都宮中央支店内） ・ 電算センター	
(今回) 2024 年 10 月	・ 江曾島支店 ・ 小山東支店 ・ 大田原支店 ・ 宇都宮東支店 ・ 小山支店 ・ 矢板支店 ・ 足利支店 ・ 石橋支店 ・ 黒磯支店 ・ 東支店 ・ おもちゃのまち支店 ・ 真岡支店 ・ 佐野支店 ・ 鹿沼支店 ・ 烏山支店 ・ 田沼支店 ・ 今市支店 ・ 芳賀支店 ・ 栃木支店 ・ 氏家支店	年間 713 トン※ ²
合計	25 か所（24 拠点）	年間 2,866 トン※ ²

※² 実質再生可能エネルギー電力を導入した店舗における 2023 年度の電力使用量と東京電力エナジーパートナー株式会社の調整後排出係数（2024 年 10 月 3 日公表時点）により算出。

【足利銀行の使用電力量における実質再生可能エネルギー電力の導入割合】



【足利銀行における CO2 排出量の削減状況】



以 上

本取り組みに関連するSDGsゴール	
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	13 気候変動に 具体的な対策を